

「省エネルギー学習会」

会議年月日	29 年 6 月 2 日	時間	13:30 ~ 15:30	場所	流山市生涯学習センター(3F)
-------	--------------	----	---------------	----	-----------------

出席者	杉澤、春田(記)、大前、藤見、石垣、青木、笠原、増永、高橋、平手、山田、日比野、 酒井、小山 (ホワイトボードに向かって時計回り順に記載、敬称略)
-----	---

議 題

6月度「省エネルギー学習会」を開催した。

1, 千葉県地球温暖化対策実行計画について

講師: 千葉県環境生活部循環型社会推進課温暖化対策推進班 副主幹 杉澤良介(そまざわりょうすけ)

- 計画の位置づけ(s4~9)
- 計画書の概要、計画書の作りの説明(概要版)
- 千葉県の現況(p19~21)
- 千葉県の温室効果ガス排出量(p23,24)
- 2030年度の予測のしかた(s10~11, p97,98)
- 目標設定の考え方(s12, p29)
- 県の事業(s13~)
- 適応策

各資料はHPIに掲載します。

目標

家庭

- 世帯当たりエネルギー消費量を 2013 年度比 30%削減
- 自動車 1 台当たり燃料消費量を 2013 年度比 25%削減
- 家庭系ごみの排出量を 2013 年度比 15%削減

事務所・店舗等

- 延床面積 1 m² 当たりエネルギー消費量を 2013 年度比 40%削減
- 自動車 1 台当たり燃料消費量を 2013 年度比 25%削減
- 事業系一般廃棄物の排出量を 2013 年度比 15%削減

製造業

低炭素社会実行計画の参加企業

- 低炭素社会実行計画の各業界目標を責任を持って達成

その他の企業・中小企業

- 生産量当たりエネルギー消費量を 2013 年度比 10%削減

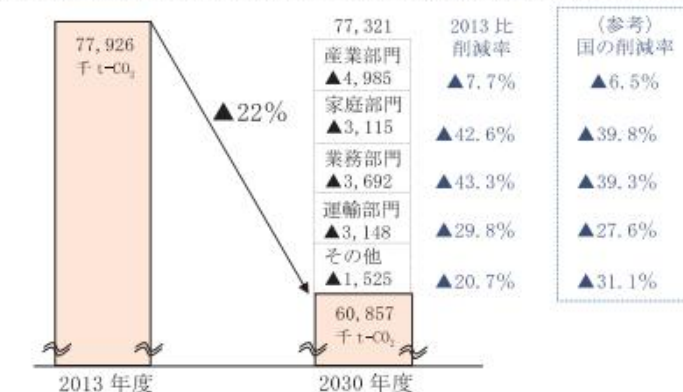
運輸貨物

- 貨物自動車の輸送トンキロ当たり燃料消費量を 2013 年度比 26%削減

温室効果ガス排出量

今後、追加的対策を講じない場合、2030 年度の温室効果ガス排出量は 7,732 万 1 千 t-CO₂ となり、2013 年度とほぼ変わりませんが、取組を進めることで 1,646 万 4 千 t-CO₂ 削減され、2013 年度比▲22%となります。

本県の排出量の 88%を占める主要 4 部門はそれぞれ国の削減率を上回っています。



2030 年度の温室効果ガス排出量と部門別削減率(森林吸収等を含む)

2, 「千葉県の魅力について」は、7月度(7月7日)としました。

以上